

生活支援コーディネーター発行

# 地域の支え合い通信

鉄西・幌北・北・新琴似 地区版



2018年



第3号

## 地域のつどいの場の調整・訪問をさせていただいています！



サロン等の実施にあたり、高齢者が身近に通いやすい場所が少なく、集える場所が必要であるとお声をいただき、「地域のつどいの場使用可能場所」に関するアンケート調査を実施しました。

その中で、「使用可能」とご回答をいただいた新琴似地区の教会を、見学・打合せを兼ねてサロン代表者の方と一緒に訪問をさせていただきました。そして、その教会での初回のサロン開催時には担当コーディネーターもお伺いをさせていただき、とても和気あいあいと和やかな雰囲気で開催している様子を確認することができました！

その他の「使用可能」とご回答をいただいた施設にも、状況確認のため訪問をさせていただいております。今回ご協力をいただいた教会をはじめ、アンケートにご協力をいただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました。地域にはまだまだ「集まる場所がない」といった要望がたくさんあります。引き続き情報提供もお待ちしておりますので、よろしくお願い致します！



## ボランティア活動者へのインタビュー



「北区生活寄り添いボランティア」のメンバーとして、北地区で買い物代行ボランティアを行っている“小松ヤエノさん”にボランティア活動についてお話を伺いました！

### ・ボランティアを始めたきっかけは？

東日本大震災の時に、何か自分にできることはないかと思い、新聞で社協の災害ボランティアのことを知って参加したのがきっかけでした。その後、ボランティア講座を受講したり、介護サポーターに登録し活動する中で、今回の「生活応援ボランティア養成講座」を受講し、寄り添いボランティアのメンバーとして活動をしています。



### ・ボランティアをはじめて良かったこと・感じていることは？

自分の健康のため、自己満足です。嬉しいのは、利用者さんの笑顔がみられることで、人生の先輩として教わることもたくさんあります。欲張らないで、自分のできる範囲で続けていきたいです！



活動10回達成したので、北24条商店街の商品券が贈呈されました！

北区生活寄り添いボランティア～日常生活上の「ちょっとした困りごと」のお手伝いを行うボランティアグループです（原則無償）

# 老人クラブで生活支援ボランティア講座を開催させていただきました！



地域の支え合い活動の大切さをお伝えするため、老人クラブ等でボランティア講座を開催させていただいております。5月21日（月）には、新琴似ことぶきクラブへ同様の講座開催のためにお伺いさせていただきました。講座では、「地域共生社会に向けた生活支援活動について」の講話後に、身近な助け合いについてイメージを持っていただくために、助け合いゲームを実際に体験して



いただきました。こちらの老人クラブでは、生活支援活動に今後取り組んでいきたいという意向もあり、その実現に向けてこれからも生活支援コーディネーターがお手伝いをさせていただければと思います。新琴似ことぶきクラブの皆さま、ありがとうございました！

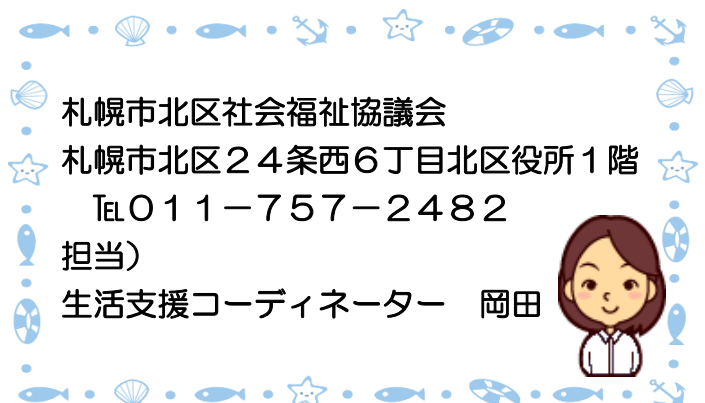
❁助け合いゲームとは、ご近所での助け合いを、ワークショップ感覚で楽しく体験するものです。

事業説明やボランティア講座等については、老人クラブの他、サロンや単位町内会などでも開催させていただいておりますので、ご興味のある団体がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡をいただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 今後の予定について

昨年度に引き続き**幌北地区で生活支援推進連絡会（協議体）**を開催させていただく予定です。前回、意見として挙げられた課題や取り組みについて、テーマごとに小連絡会を開催し、支援の実施に向けて検討を進めていきたいと思っております。第1回目は、8月28日（火）に「高齢者の身近にあるつどいの場の確保」について小連絡会を開催予定です。関係者の方には、改めてご案内をさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的として、地域における生活支援等の体制整備に向けた調整役として、生活支援コーディネーターを配置しています。地域の皆様とともに身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりを進めます。



札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区24条西6丁目北区役所1階

TEL 011-757-2482

担当)

生活支援コーディネーター 岡田

